

1. 本県周辺海域の概況

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・本県海域には沖合域を中心に北方の冷水が流入しています。黒潮系暖水の波及は弱めで推移しています。
- ・親潮第1分枝は北緯38度50分、東経142度50分付近に位置していると推定されます。
- ・黒潮流路はN型基調(直進流路)と推定され、犬吠埼からやや離岸、南偏傾向で東方に流去しています。

2. 海洋観測結果(8/30~9/2:ときわ)

- ・海面から水深200mの水温を図2~図5に、水深100mの前月差を図6、平年偏差を図7、塩分を図8に示しました。
- ・前月と同様に、本県全域で水温躍層が形成されました。ただし、沿岸域の躍層は弱めでした(図9)。
- ・水温を前月と比べると、海面付近や沿岸域を中心に著しく昇温しました(図10)。
- ・水温を平年と比べると沿岸域や海面付近が高めが見られましたが、概ね「低め~平年並み」となりました(図11)。
- ・北部のごく灘寄りの海域は真潮でした。また、犬吠埼沖は強い北東流が見られました。その他の海域は最大で1.9ノット程度の逆潮でした(図12)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮流路はN型(直進流路)で推移しますが、本県海域へは沖合域から弱い暖水波及があるでしょう。
- ・親潮の勢力は弱めとなり、親潮は北方へ後退するでしょう。
- ・気温が高めで推移し、その影響で水温躍層が今後も見られるでしょう。そのため、水温を平年と比べると、海面付近は「高め」、水深100mでは概ね「低め~平年並み」で推移するでしょう。ただし、沖合域では「高め」も見られるでしょう。

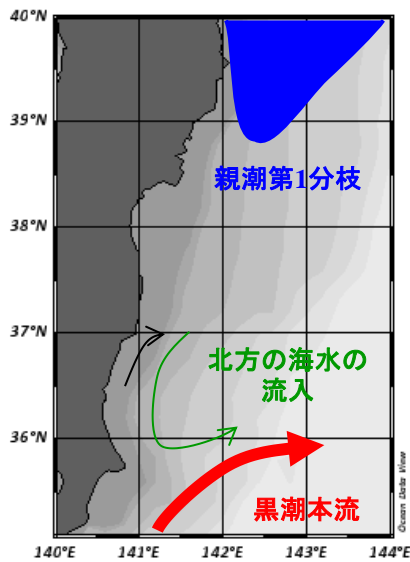


図1 海況の概要

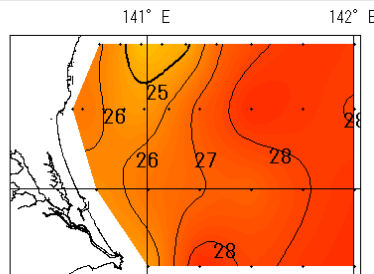


図2 海面水温(°C)

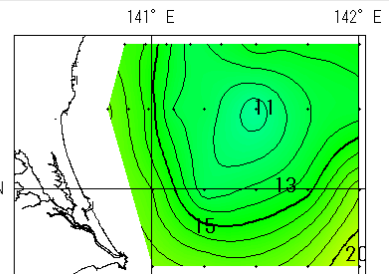


図3 50m深水温(°C)

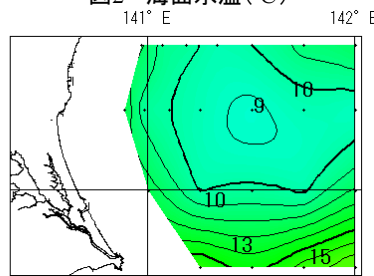


図4 100m深水温(°C)

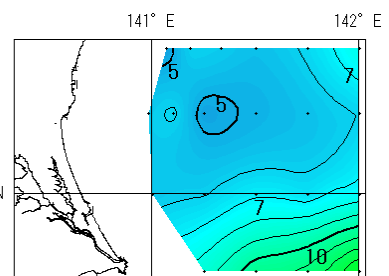


図5 200m深水温(°C)

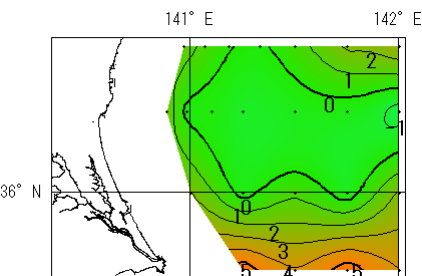


図6 100m深水温前月差(°C)

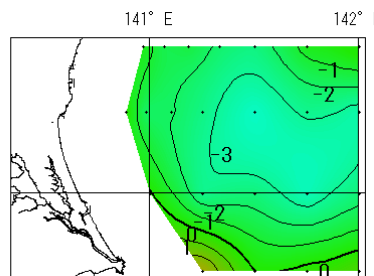


図7 100m深水温偏差(°C)

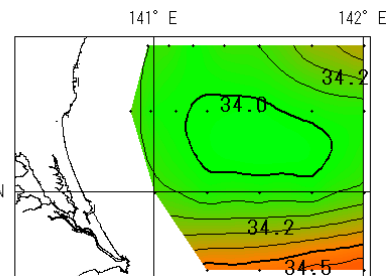


図8 100m深塩分(PSU)

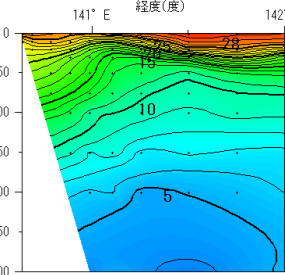


図9 大洗沖鉛直水温(°C)

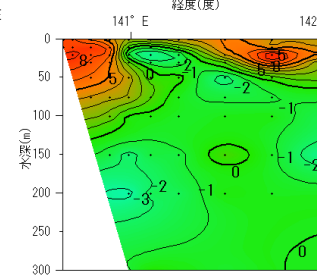


図10 大洗沖鉛直水温前月差(°C)

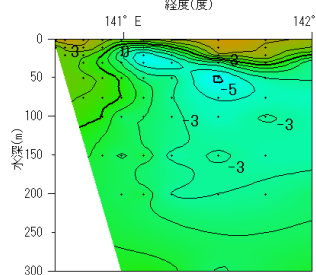


図11 大洗沖鉛直水温偏差(°C)

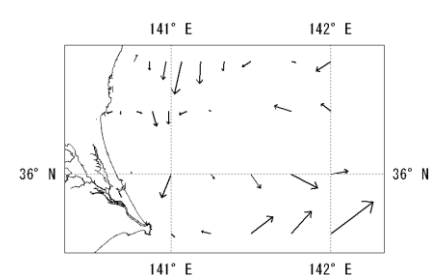


図12 本県海域の流向流速(表層)